

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

ドリームステップ清水

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	1		肢体不自由の利用者と多動の利用者が同室で過ごす事に抵抗がある。
	2	職員の配置数は適切であるか	8			配置数は問題ない。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		6	2	第三者評価は行っていない。機会があれば評価して頂けるようにしていきたい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	1		支援員全員が平等に研修を受ける事が出来るようにしていきたい。コロナの影響で自粛していた部分がある。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1		現場リーダー制にしている。立案はリーダーが立てるが意見等は組み込みチームとして行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	1		個々の療育を行っている。障害特性上、内容を固定して行う場合がある。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	1		休日、長期休暇時は朝礼、体操、宿題の時間等をプログラム立てしている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8			午前中の時間を使い打ち合わせを行っている。

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8			当日は送迎後に退勤となる為、翌朝に職員ミーティングを実施している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			活動の様子を記録し、支援の検証・改善を行っている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	1		個別支援計画作成月の前月に実施している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	7	1		全職員が共通理解できるように周知したい。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8			児童発達支援管理責任者が参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8			各学校よりお便りを頂いている。保護者を介していただく場合と直接担任の先生より頂く場合もある。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	8			主治医との連絡は保護者を介して行っている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	6		今後、努めて行きたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	6		移行先より問い合わせがあれば提供している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	5	1	ケースにより受けている。今後はもっと積極的に連携していきたい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			8	コロナの為なし。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	8			毎月行われる地区放デイ連絡会に参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			連絡帳、送迎の時間を使い伝えられることはその都度伝えている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	6	1	取り入れて行きたい。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			契約時に重要事項説明書で説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			送迎時の引き渡し時間を大切にしている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			8	今後行っていきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			苦情相談窓口を設置し苦情を受けた際は迅速に対応。本社に報告している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			毎月、活動内容等を文章、写真で発行している。フェイスブック、インスタグラムを活用している。
	35	個人情報に十分注意しているか	8			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			8	コロナが収束したら積極的に取り組んでいきたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	1		誰でも手に取れるところに置いている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			地震・津波を想定した訓練を実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	1		毎月チェック表にて自己チェック。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			8	現在、身体拘束必要利用者なし。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			8	該当者なし。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			事故報告、ヒヤリハットを作成し事業所内のみではなく会社単位で共有している。

ドリームステップ清水